

各位

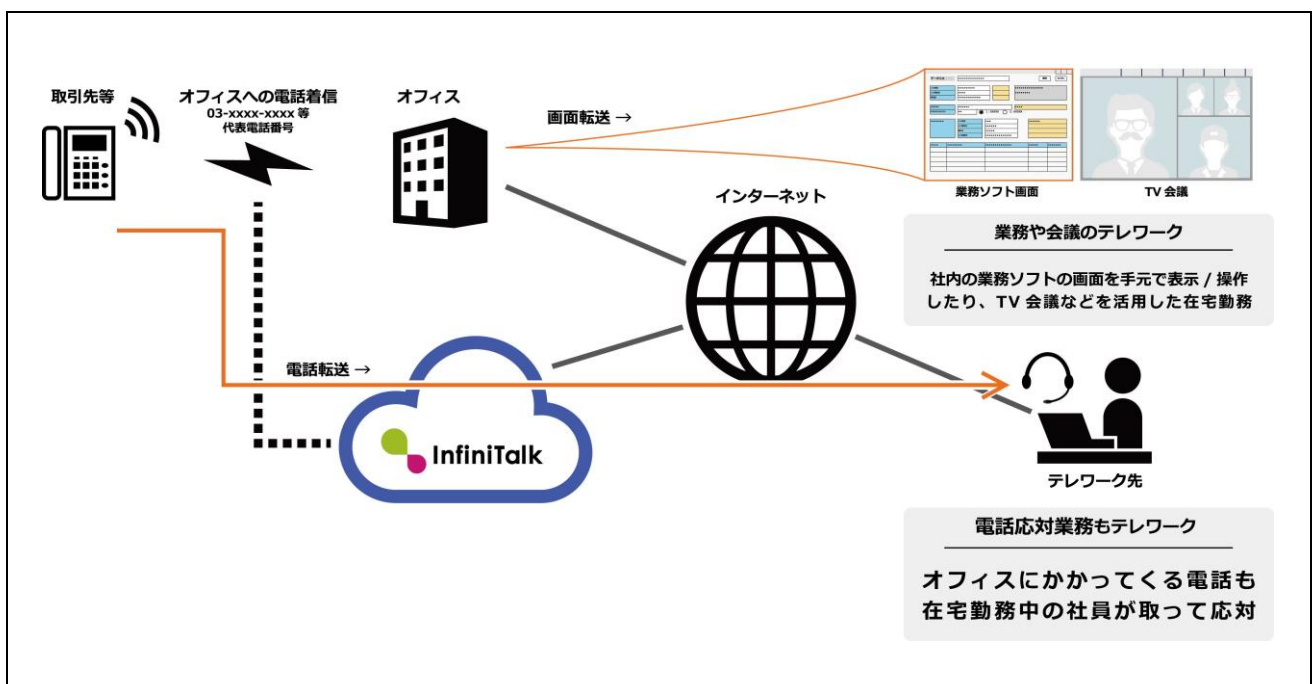
2020年4月17日



## テレワークソリューションのクラウド PBX 対応について ～電話番号のための出勤はもういない～

「企業の基幹システムをクラウド化する」ことを旗印として事業拡大中の株式会社ピー・ビーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田和久、以下、弊社）は、現在提供中のテレワーク導入サービスにおいて在宅勤務者が会社の電話応対ができるようになるクラウド PBX 機能に対応し、4月20日より申込受付を開始することをお知らせいたします。

今回対応するクラウド PBX 機能はインパクトホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 福井康夫、東証マザーズ・証券コード：6067）の子会社で、コールセンターの受託、情報通信・コンテンツ事業をはじめとした BPO 事業を展開するジェイエムエス・ユナイテッド株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 秋庭孝俊、以下、JMS 社）が提供する InfiniTalk との連携により実現します。



(InfiniTalk と連携したテレワークソリューションのイメージ)

新型コロナウイルスの感染拡大と、緊急事態宣言を受け、すべての企業はテレワークの本格導入を迫られています。しかし、テレワークを全社的に拡大する場合、企業の本社や支店にかかってくる電話への対応がネックとなるため、電話対応のために社員を出勤させている企業は多数に上ります。

弊社のテレワーク導入サービスがクラウド PBX 機能に対応することにより、今後弊社が提供するテレワークソリューションでは、顧客企業の本社や支店などにかかってくる電話を、在宅勤務中の社員が受けたり、その電話を他の在宅勤務者や社内勤務中の社員に転送したり、在宅勤務中の社員が手元の PC 等から外線発信するといった、電話対応業務の在宅勤務化が可能になります。

導入企業には「会社にかかってくる電話に対応するために、電話当番の社員を出勤させる必要がなくなる」「通勤（外出）による社員の新型コロナウイルスの感染リスクを減らす」「外出自粛要請の社会的責任に適應しながら、電話を活用した事業活動をテレワークにおいても積極化できる」といったメリットがあります。

現在、JMS 社では、InfiniTalk 無料トライアルキャンペーンを再延長しています。

<https://www.infinitalk.co.jp/news/pbx2020-04-09.html>

クラウド PBX 機能に対応した弊社のテレワークソリューションの販売については、JMS 社及び弊社が行うほか、株式会社 E 3（東京都港区、代表取締役社長：鈴木直之）も販売を行う予定です。

<p># 24-12 本プレスリリースの お問い合わせ先</p>	<p>株式会社ピー・ビーシステムズ 福岡市博多区東比恵 3-3-24 I R 担当 電話番号：092-481-5669 メール：ir@pbsystems.co.jp U R L：https://www.pbsystems.co.jp</p>
--	--

※本プレスリリースの記載内容につきましては、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。